

遺言書

第1条（相続）

1 私は、下記不動産を妻A（昭和〇〇年〇月〇日生）に相続させる。

（1）土地

所在： 福岡県早良区西新1丁目

地番： ●●番●●

地目： 宅地

地籍： 140平方メートル

（2）自宅

所在： 福岡県早良区西新1丁目

家屋番号： ●●番●●

種類： 居宅

構造： 木造瓦葺1階建

床面積： 1階120.5平方メートル

2 私は、私が100%株主である株式会社Xの全株式100株を、長男B（平成〇〇年〇月〇日生）及び次男C（平成〇〇年〇月〇日生）に均等に相続させる。

3 私は、私名義の預金については、祭祀に必要な費用については祭祀承継者に相続させ、当該費用を差し引いた残額については、妻A、長男B及び次男Cに均等に相続させる。

第2条（遺言執行者）

1 遺言者は、本遺言の遺言執行者として、妻甲野A子を指定する。

2 遺言執行者は、本遺言における遺言者の遺産のすべてについて、本遺言を執行するために必要な一切の権限を有する。

3 遺言執行者は、その業務遂行に関し、必要と認めるときは、第三者に対してその業務の全部又は一部を委託することができる。

（付言事項）

私の死後は、株式会社Xの代表権は長男Bに譲ります。長男Bは、次男Cと相互に協力の上、株式会社Xの更なる発展に尽力することを祈願して本遺言を残します。

平成●年●月●日

甲 野 甲 太 郎

印